

中学校の一日って？

目黒区の 教育目標

子どもたちの健やかな成長を願い

- 他人を思いやり、道徳心のある人間
- 自ら学び、考え、行動する、個性と創造力豊かな人間
- 自然を愛し、美しいものに感動する心をもつ人間

の育成に向けた教育を推進します。

登校

～8:25



徒歩で通学します。自転車での通学は禁止しています。バスや電車などを利用することは、場合によって認められています。

授業（午前）

1校時 8:45～9:35 | 2校時 9:45～10:35 | 3校時 10:45～11:35 | 4校時 11:45～12:35



昼休み

13:05～13:30



校庭で遊んだり、次の授業の準備をしたりと、昼食後の時間を、思い思いに過ごしています。

終学活

15:20～15:30



終学活では翌日の予定の連絡などを行います。

部活動

15:45～18:00



運動部と文化部があります。自分の好きな部活動に参加できます。異なる学年や学級の仲間と一緒に、同じ目標に向かって頑張ることは、充実した学校生活を送る上でも大切な時間です。

8:25

8:45

1校時

9:45

2校時

10:45

3校時

11:45

4校時

12:35

13:05

13:30

5校時

14:30

6校時

15:20

15:30

15:45

18:00

18:30

朝学活

8:25～8:40



朝学活は、日直が中心になり、その日の予定などの確認を行います。

【全校集会】全校生徒が体育館などに集まって、校長先生の話やお知らせを聞きます。

給食

12:35～13:05



栄養職員が、中学生の体の成長に必要な栄養を考えて、旬の食材を使ったバラエティに富んだ献立を組み立てています。食育の観点から、伝統的な食文化に親しみ、それを継承する大切さを学ぶために、日本の行事食や郷土料理、世界の料理を取り入れた献立もあります。

授業（午後）

5校時 13:30～14:20 | 6校時 14:30～15:20



清掃

15:30～15:45



教室や廊下、階段などの清掃は、清掃当番制により分担して行います。

下校

冬～18:00 | 夏～18:30



清掃当番や部活動のない人は、学級活動が終わると下校します。部活動がある場合は、冬は18:00、夏は18:30までには全員が下校します。（学校によって下校時刻が異なります。）

小学校とどこが違うの？

1

教科ごとに先生が変わります。
授業時間も45分間または50分間になります。

2

標準服があります。
学校によって標準服の特徴は異なります。

3

いろいろな部活動があります。
運動部と文化部があります。

4

定期考査があります。
日頃の勉強の成果を出しましょう。

今までの小学校の友達だけでなく、他の小学校からも友達が進学してきます。小学校と異なる部分もたくさんありますが、分からないことがあれば、先生や上級生に聞いてみましょう。

どんな授業をするの？

ココが
Point !

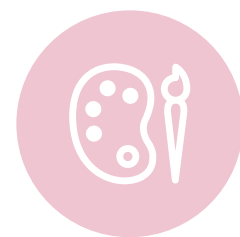


教科は、国語科、社会科、数学科、理科、音楽科、美術科、保健体育科、技術・家庭科、英語科、特別の教科道徳があります。国語科から英語科までの9教科は、教科ごとにそれぞれの担当の先生が授業を行います。



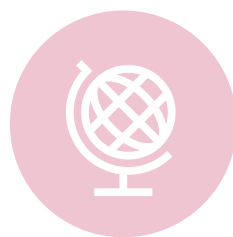
国語科

「習得」と「活用」を繰り返し学習することで、日常に生きる「話す」「聞く」「書く」力を身に付けます。また、優れた文章表現をもった作品を「読む」ことで、様々な作品世界に触れ、想像力を養い言語感覚を豊かにしていきます。



美術科

小学校の「図画工作科」の学習を踏まえ、絵画や版画などの平面的なものから彫刻などの立体まで、各分野の作品を鑑賞し、美術の基本を学びながら、実際に様々な材料を使って自分が思い描くものを作っていきます。創作の楽しさや創造性を高めていきます。



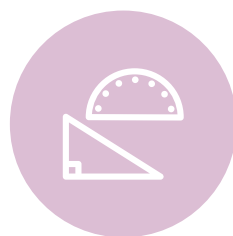
社会科

主に第1・2学年で世界と日本の地理と歴史、第3学年で歴史と公民を学びます。公民は、政治や経済、社会の基本的なしくみを学習します。世界中の出来事に目を向け、広い視野で考える力を身に付けることで、国や社会への参画意欲を高めていきます。



保健体育科

生涯にわたって健康を保持・増進し、運動に親しむことができるよう、体力の向上を図るとともに、健康・安全に関する基本的な知識、技能を身に付け、明るく豊かな生活を営む心身を養います。武道とダンスを全校で必修としています。



数学科

「数と式」「図形」「関数」「データの活用」の4領域について学びます。言葉や式、図、表、グラフなどを使った数学的思考力、表現力を養い、様々な分野での学習や社会生活に役立つ基礎を築きます。



技術・家庭科

衣食住やものづくりなどに関する実践的・体験的な学習を通して、家族と家庭の役割や情報・産業などについての基礎的な理解を養います。生活に必要な知識と技術を習得していくことで、社会において自立的に生きる基礎を培います。



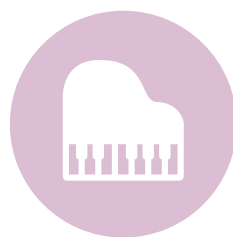
理科

「エネルギー」「粒子」「生命」「地球」の4領域について学びます。観察や実験を通して科学的に探究する力を身に付けていきます。原理や法則を理解するためのものづくりなどの科学的な体験学習も行っています。



英語科

教科担当のほかに、ALT（外国語指導員）と一緒に授業を行う時間もあります。英語の「聞く」「読む」「話す」「書く」力を身に付けることは、将来、世界中の人々とコミュニケーションを図る上でとても大切なものになります。



音楽科

様々な分野の音楽を鑑賞したり、自分で創作したりする活動を通じて音楽を愛好する心や、豊かな情操を育てていきます。音楽科で学んだ力を活用して合唱コンクールなど、学習成果を発表する機会もあります。



特別の教科 道徳

生命を大切にする心や他人を思いやる心、善悪の判断や規範意識などの道徳性をはぐくんでいきます。考えたり、話し合ったりしながら、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める時間です。



区立中学校ではこんなこともしています。



生徒会活動

生徒が自ら作り上げる学校生活

生徒会活動は、全校の生徒を会員として組織し、自分たちの生活をよりよくするために行う活動です。学校の生徒を代表する生徒会役員が、生徒会全体の運営を行い、生徒会の行事を企画したり、自分たちで学校生活のきまり（校則）を作ったりします。また、各委員会の活動では、年間の活動計画に基づき、生徒の力でより良い学校生活の実現に努めています。



生徒インタビュー 東山中学校 生徒

生徒会は全校生徒で組織され、選挙で選ばれた本部役員を中心に、より良い学校生活を送るために活動しています。朝のあいさつ運動や行事の運営、校則の見直しや変更等、活動内容は多岐にわたります。

さらに、生徒会本部だけでなく、学級委員会や給食委員会、視聴覚委員会等の各専門委員会も充実した学校生活を送るために生徒主体となって活動しています。



ボランティア活動

生徒会を中心に社会貢献活動に取り組んでいます

地域の行事に参加し、生徒自らが企画した活動を行うほか、部活動で培った成果を発表しています。また、年に数回、PTAや地域の方々と協力して、通学路や学校周辺の道などに落ちているゴミを拾い集める地域清掃を実施しています。朝や放課後の時間帯を利用した地域清掃は、生徒が自主的に参加するボランティア活動として、年々定着してきています。このような活動により、地域の一員としての自覚を高め、社会性や思いやりの気持ちなど豊かな人間性をはぐくみます。



生徒インタビュー 目黒西中学校 生徒

目黒西中学校では、「大岡山フェスタ」や「中根フェスティバル」の地域行事に参加しています。子どもから大人まで、誰もが楽しんでもらえるゲームを考え、受付やルール説明、案内を行います。自分たちが企画した内容で、地域の人たちを笑顔にできたことが何より嬉しかったですし、やりがいを感じました。皆さんも、ぜひ参加してみてください。



区内の小学校との連携

小学校からつながる教育活動

各中学校区の小・中学校で、「小・中連携子ども育成プラン」を作り、9年間を見通した教育活動を展開しています。児童・生徒の交流としては、小学生の部活動体験や中学生による学校紹介、同じ期間を設定して行うあいさつ運動、教科の学習を一緒に行う体験学習などがあります。また、いじめのない学校を目指すために各小・中学校で話し合ったことを基に、中学校区ごとに話し合う「いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議」を行っています。



生徒インタビュー 目黒南中学校 生徒

いじめのない学校を目指し、小学校5年生と中学校2年生が「いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議」に参加しました。異なる視点をもつ小学生と中学生が意見交換をすることで多様な考えを知ることができ、お互いにとって良い機会となりました。この会議で出した結論を一人ひとりが大切にする事でより多くの人が楽しい学校生活を過ごせるようになってほしいです。



職場体験学習

第2学年において企業や施設で職場体験学習を実施しています

働く意義、自己の生き方などを考えるために、第2学年では、地域の企業や施設の協力を得て3～5日間の職場体験学習を行っています。礼法指導に始まり、電話や訪問によるあいさつ、体験後のまとめ作業や、お礼状の作成、後輩への伝達活動などの事前・事後学習も大切です。

職場体験学習は、生徒にとって、自己の将来像を考えたり、地域社会への興味・関心を高めたりする良い機会となっています。また、働くことの大切さや社会のしくみを理解し、将来の生き方や進路について考える力を育てるなど今後の学校生活につながる良い機会にもなっています。



どんな部活動があるの？

運動部（屋外・屋内）



陸上競技部



サッカー部



野球部



剣道部



バスケットボール部



バレーボール部



ダンス部



バドミントン部



卓球部

文化部



美術部



文芸部



家庭科部



演劇部



吹奏楽部



総合文化部

※ここで紹介した部活動は、一部の紹介であり、各中学校で活動している部活動は異なります。また、学校によって名称が異なったりもします。
それぞれの学校の部活動は、P.30～P.43をご覧ください。

ココが
Point!



運動部と文化部があります。

学級や学年の壁を越えて、共通の興味や目的をもった仲間と過ごす時間は、普段の授業や学校行事とは異なった環境の中で、多様な経験を積み、達成感や充実感を味わうことができます。

生徒インタビュー



第十中学校 美術部

私たち第十中学校の美術部は、1年生から3年生まで25名で活動しています。それぞれが自由に絵を描いたり、お互いの絵を見合ったりしています。

また、運動会の時には、美術部員が一丸となって巨大看板等を作って退場門に設置し、積極的に行事にも参加しています。

絵を描くことが得意な人も苦手な人も、それぞれが好きな絵を描くことができ、先輩、後輩関係なく楽しめる部活動です。



東山中学校 家庭科部

東山中学校の家庭科部は、3年生8人、2年生11人、1年生13人で週2日活動しています。普段はお菓子作りと展覧会に向けた手芸に取り組んでいます。

家庭科部には上下関係がなく、違う学年同士でも楽しく活動出来る場になっています。私はこの他学年とも交流が出来るのが部活動の一番の良さだと思っています。中学校ではぜひ部活動に入り、様々な楽しさを実感してみてください。



目黒南中学校 バドミントン部

私たちバドミントン部は1年生19人、2年生10人、3年生7人の36人で活動しています。部員はほぼ全員が初心者から始めています。

普段の練習は、フットワークや基礎打ち、試合練習などで週に4回活動を行っています。試合に向けて、大変な練習も学年関係なくお互い励まし合いながら活動できる部活動です。

中学生になったらいろいろな部活動にチャレンジしてみてください。



目黒西中学校 野球部

目黒西中学校野球部は部員13人で活動し、基礎練習から試合を想定した実践的な練習を行い、声を掛け合いながら日々努力しています。夏や秋の選手権など多くの大会に出場し、実力を試す機会もたくさんあります。「スポーツは難しい」「大変だ」と思うこともあるかもしれませんが、部活動では新しい発見ばかりです！

中学生になったらぜひ体験してみてください！

どんな行事があるの？

仲間との絆を深め、社会との関わりをはぐくむ

学習発表会や運動会などの学校内で行う行事の他にも、修学旅行や自然宿泊体験教室など学校の外に出て、学校内では味わえない経験をする機会がたくさんあります。仲間との絆を深め、社会との関わりがはぐくまれていきます。

※学校行事は、学校によって異なります。



校外学習



校外学習



合唱コンクール



自然宿泊体験教室



自然宿泊体験教室・スキー



修学旅行



修学旅行



入学式



文化祭



校内作品展



運動会（体育祭）



運動会（体育祭）

これから中学生になるみんなに向けて / 先輩からのメッセージ



第十中学校 第2学年

中学生になると、小学生の時から大きく変わることが2つあります。
1つめは、学習面です。中学生になるとテストが、単元ごとだけではなく、年4回の定期考査を受けることになります。範囲が広くなり、内容も難しくなるので、毎授業の予習・復習が必要不可欠になってきます。また、計画的にしっかりと勉強することが大切になってきます。
2つめは、自由さです。生徒が中心となって企画をしたり、運営をする行事が増えていきます。その為、責任感をもたなければなりません。しかし、やり切った時は、達成感を味わえます。
入学後、最初は、緊張するかもしれませんが、何事にも挑戦してみてください！応援しています。

中学校では、自分たちで運営して盛り上げる行事や同じ目標をもった仲間と切磋琢磨できる部活動があり、最高の思い出になります。

行事は小学校の時より多くなり、中学校生活は忙しくなりますが、自分たちで企画・運営等をするため、自分の成長を感じることができます。また、クラス全体でも達成感を味わうことができます。

部活動では、大会や他の学校との合同練習等があり、仲間と過ごす時間も多いため友達がたくさんできてとても楽しいです。そんな中学校生活を楽しみにしてください。



東山中学校 第2学年



目黒南中学校 第2学年

これから始まる中学校生活に、「勉強が難しくなるし自由が減るのかな…」と不安な人が多いと思います。でも、中学校は感動と青春でいっぱい場所です。はじめてのことばかりで最初は戸惑いますが、まずは本気で楽しみましょう。新しい仲間と過ごす日々や学校行事は想像以上に楽しく、一生の思い出になります。勉強や部活動で大変な瞬間もありますが、それは「大」きく「変」わるチャンスです。失敗を恐れずに何事にも挑戦し、共に最高の思い出をつくっていきましょう。

中学校は、自分の成長に必要な場所です。学習面では定期考査があり、習った範囲から出題されるため、努力が結果に結び付きやすく達成感を味わえます。また、勉強だけでなく部活動や行事など様々な活動があり、日々の学校生活がとても充実しています。大変なこともあります。先輩や先生を頼ることで乗り越えていけます。何事もまずは挑戦し、時には周りの人に頼りながら、自分の成長につながる充実した3年間にしてください。



目黒西中学校 第2学年